

もし明日、 このまち 大磯で被災したら

大きな災害が起きた場合、どのような避難生活を送ることになるでしょうか。
町内には住民だけでなく、観光で訪れた人、移動途中の人もあるかもしれません。
どんな避難生活が望ましいのか、今からできることは何か、
「人権」という視点からお話を伺い、ともに学びましょう。

10月23日 金 14:00から16:00

会場

大磯町立福祉センターさざれ石
2階 レクリエーション室

対象

町在住・在勤・在学の方

定員

会場60名 オンライン(Zoom)参加も可能

申込み

電話またはメールにて

①氏名(ふりがな) ②お住いの地区

③日中に連絡のつく電話番号

をお知らせください。

オンライン参加をご希望の方は

メールでお申し込みください。



講師

特定非営利活動法人
日本ファーストエイドソサエティ
代表理事

岡野谷 純 氏

医学博士(産業精神保健・惨事ストレス)、救急救命士。

1993年より市民や子ども向けの救命法普及活動を開始。

1995年の阪神淡路大震災をきっかけに、ボランティアの
健康管理・安全衛生に関する研究や提言に長年携わる。

現在は、防災・災害ボランティアの安全衛生や「人道支援の
質と説明責任(CHS/スフィア基準)」、惨事ストレスケアに
関する国際トレーナーおよび研修講師として全国で幅広く
活動中。

東日本大震災や熊本地震、能登半島地震などの被災地支
援において、母子支援(「赤ちゃん一時避難プロジェクト」)や
支援者の安全衛生コーディネート・スーパーバイズ活動を精
力的に行っている。

○	×	○	○	○
エレベーターが あります	駐車場は ありません	保育が あります【要予約】	筆談等は ご相談ください	手話通訳が あります

大磯町・大磯町教育委員会



0463-61-4100(内線323生涯学習課 内線314福祉課)



kouza@town.oiso.kanagawa.jp